

報道関係各位	発信年月日	令和7年7月2日	送付枚数 (本紙含む)	3枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
協創部 市民活動推進課	課長 河上 雄治	主幹 安藤 知恵	(0836) 82- 1134	
件名	JICA 海外協力隊が表敬訪問します			
内 容				
1	日時 7月17日(木) 14時から14時30分			
2	場所 山陽小野田市役所 市長応接室			
3	内容 JICA 海外協力隊プロフィール 氏名 津村 香世子 (つむら かよこ) さん (山陽小野田市在住) 派遣国 ラオス 職種 感染症・エイズ対策 派遣期間 2025年8月から2027年8月まで 2年間			
4	出席予定者 山陽小野田市長 藤田 剛二 (ふじた ごうじ) 山陽小野田市副市長 古川 博三 (ふるかわ ひろみつ) 協創部長 篠原 正裕 (しのはら まさひろ)			

### JICA海外協力隊プロフィール

「\*」は任意記入項目としています。

表敬先 都道府県	山口県		表敬先 市区町村	山陽小野田市	
表敬先 区分	1 <input checked="" type="checkbox"/> 出発時住所		2 <input type="checkbox"/> 現職参加勤務先住所		3 <input type="checkbox"/> その他直近の住所など
出発時住所 (都道府県・市区 町村名まで)	山口県山陽小野田市		出身地住所 (都道府県・市区町 村名まで)	山口県山陽小野田市	

フリガナ	ツムラカヨコ		* 性別		* 生年月日・年齢 (生年月日は報道時の年齢確認用、西暦で記入)								
氏名	津村香世子		<input type="checkbox"/> 男	<input checked="" type="checkbox"/> 女	1967	年	4	月	29	日	58	歳	
隊員区分	<input type="checkbox"/> 青年海外協力隊		<input checked="" type="checkbox"/> 海外協力隊		<input type="checkbox"/> シニア海外協力隊		<input type="checkbox"/> 日系社会青年海外協力隊					<input type="checkbox"/> 日系社会シニア海外協力隊	
派遣国	ラオス		職種		感染症・エイズ対策								
配属機関名	ラオス女性同盟												
派遣期間	2025	年	8	月	～	2027	年	8	月	訓練所	<input type="checkbox"/> 駒ヶ根	<input checked="" type="checkbox"/> 二本松	<input type="checkbox"/> 語学訓練免除
隊次	2025		年度	1		次隊	* 現職参加 (休職参加)	<input type="checkbox"/> はい					<input checked="" type="checkbox"/> いいえ

* 協力隊 直前の職業	臨床検査技師	* 直前/現職の勤 務先・在籍校名	山陽小野田市民病院
----------------	--------	----------------------	-----------

**■協力隊参加動機、活動内容と抱負**  
臨床検査技師として、32年間、病院の検査室で、臨床検査の業務を行ってきました。特に微生物検査に情熱を持って取り組んできました。他部署の業務と違い、直ぐに結果が得られるのではなく、観察し、模索検討しながら、正しい結果を臨床に返す努力を続けてきました。粘り強く、コツコツと前進していくことが身についたと思います。仕事の経験や、セラピストの経験を生かして、困っている人の役に立てることがあればと思い、ボランティア活動に応募しました。任国でも、多少の困難にぶつかっても、感染症に苦しんでいる人々の役に立てるよう、努力を続けていこうと思います。

**■派遣に向けて取り組んでいること**  
語学力を身に付けられるよう日々勉強中です。ラオスの歴史や文化をより深く学びたいと思います。また、エイズについて、その背景、予防、臨床症状、予後について、知識を深めていきたいです。

**■派遣中、任国にてPRしたい事（例：日本文化、食文化、地元の名産品や観光地等）**  
楽器（ライアー）演奏を通して、ラオスの歌と一緒に歌いたいです。また、日本の童謡なども知っていただきたいです。アロマハンドトリートメントやセラピストの経験を生かして、人々の心を癒したり、薬膳の知識を生かして、旬の地元食材を使う身体に優しい料理を共有したり、共に心身の健康のために、出来ることを実行していきたいです。

**■協力隊の経験を活かし、将来地元においてどのような活動・仕事・社会貢献等に取り組みたいか。  
又は、（現職参加の場合）帰国後、自分の職場に戻った際、特に取り組みたい事について。**  
エイズ等性行為感染症の予防や、感染した方のケアを学び、啓発活動の機会があれば、積極的に参加したいです。また、ラオスの文化を学び、ラオスと日本の架け橋になれるよう努めます。

